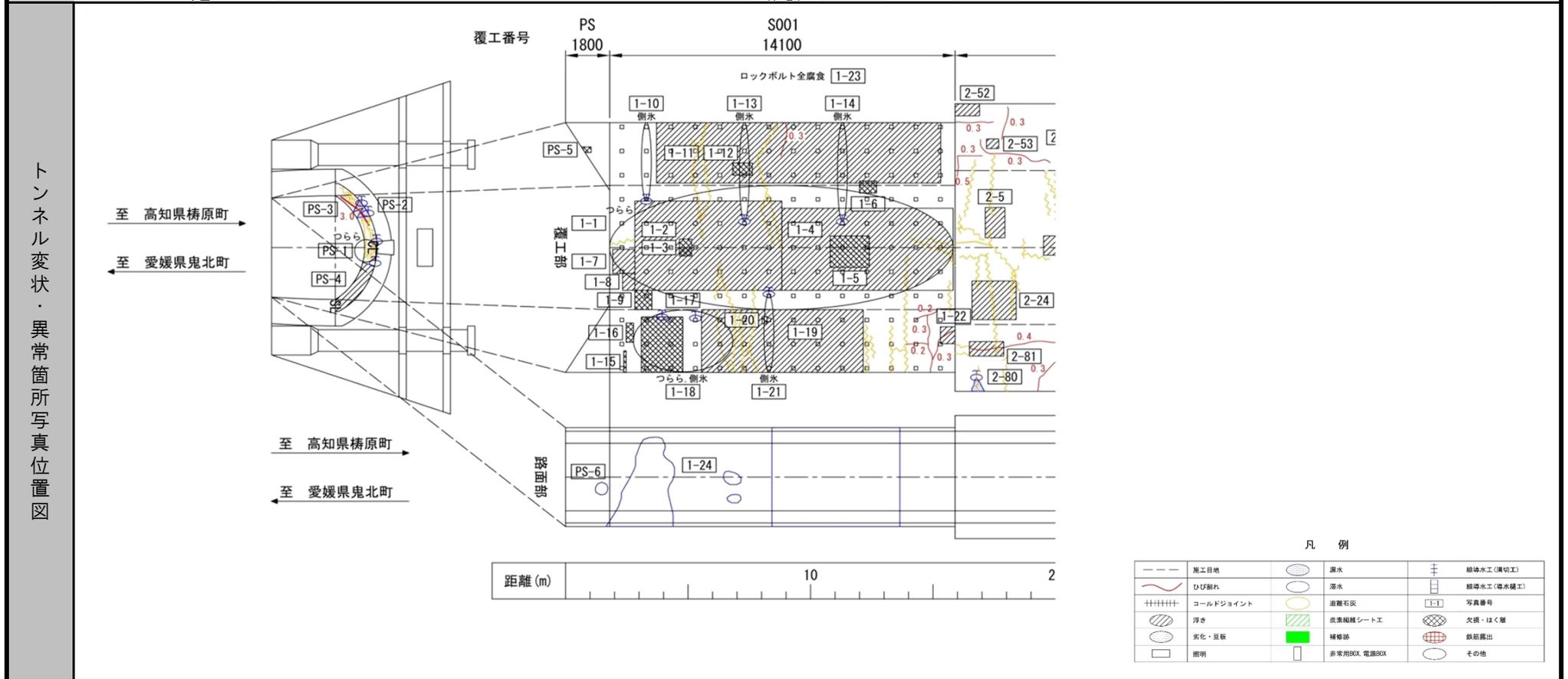


■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

フリガナ 名称	タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線		管理者名	鬼北町		緊急輸送道路	なし		
									代替路の有無	あり		
所在地	自	鬼北町日向谷	点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント		点検年月日	2014年12月22日		トンネル延長	L= 142 m		
	至	鬼北町日向谷	調査業者・調査技術者名			調査年月日			トンネルの分類	陸上		
起点	緯度	33° 22' 46" N	変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体内	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態
	経度	132° 10' 51" E			漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所			
終点	緯度	33° 22' 45" N			外力	Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ				
	経度	132° 10' 24" E										

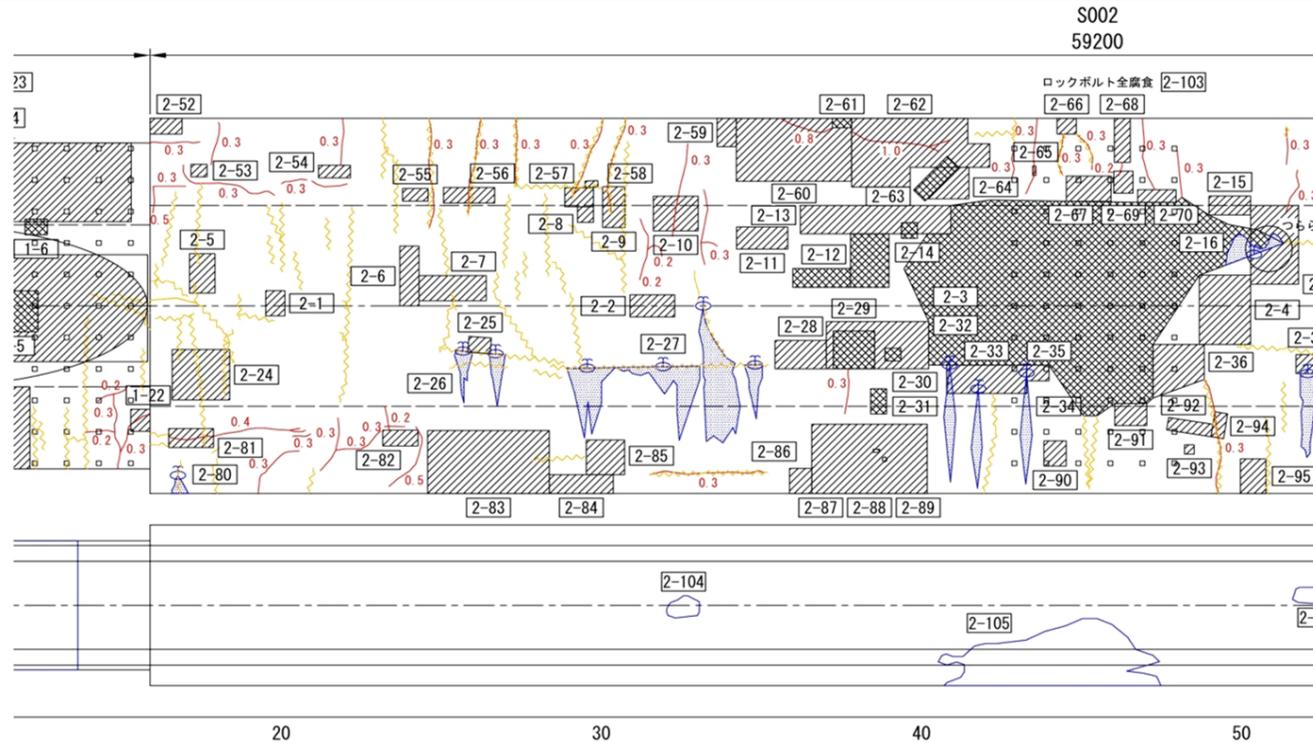


- ※1 トンネル本体内の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

フリガナ 名称		タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線			管理者名	鬼北町			緊急輸送道路	なし		
												代替路の有無	あり		
所在地		自	鬼北町日向谷		点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント			点検年月日	2014年12月22日			トンネル延長	L= 142 m	
		至	鬼北町日向谷		調査業者・調査技術者名				調査年月日				トンネルの分類	陸上	
起点	緯度	35° 46' 22"		変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体内工	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	Ⅳ	トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態	
	経度	132° 10' 51"				漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所	Ⅳ				10ヶ所
終点	緯度	35° 45' 22"		外力		Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ		Ⅳ					
	経度	132° 24' 51"													

トンネル変状・異常箇所写真位置図



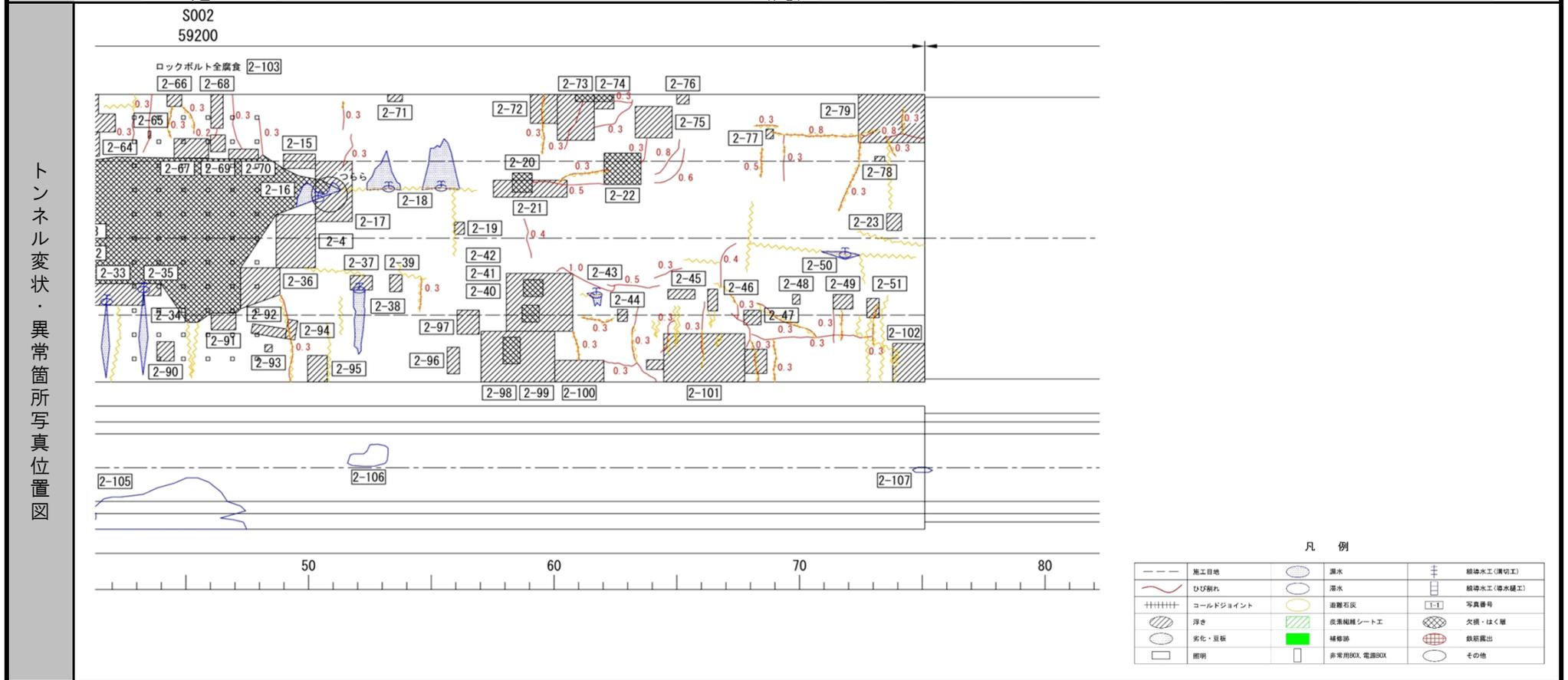
凡 例

---	施工目地	○	漏水	⊕	鋼線水工(溝切工)
~~~~~	ひび割れ	○	湧水	⊕	鋼線水工(帯水層工)
+++++	コンクリートジョイント	○	遊離石灰	⊕	写真番号
⊕	浮き	⊕	炭素繊維シート工	⊕	欠損・はく離
○	劣化・豆粒	■	補修跡	⊕	鉄筋露出
□	照明	□	非常用BOX、電源BOX	○	その他

- ※1 トンネル本体内工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

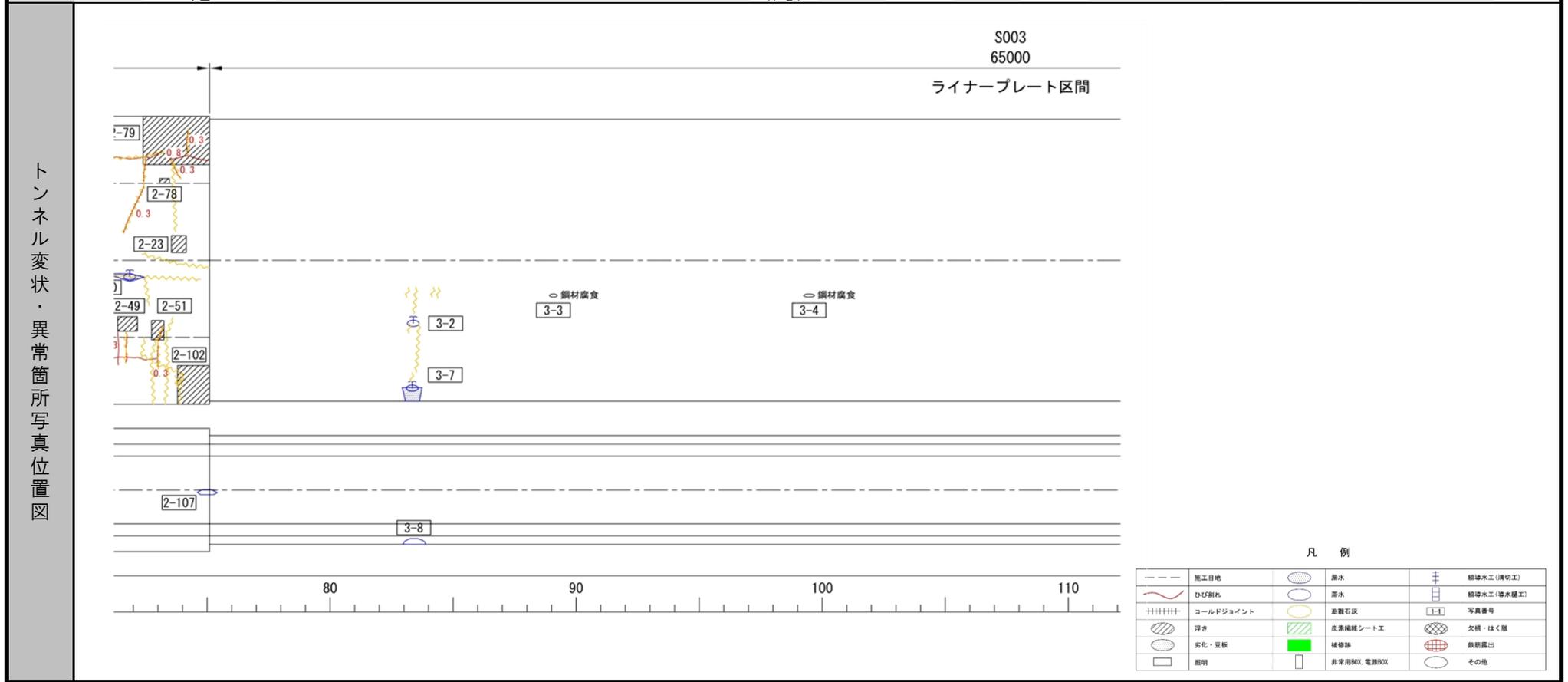
フリガナ 名称	タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線		管理者名	鬼北町		緊急輸送道路	なし		
									代替路の有無	あり		
所在地	自	鬼北町日向谷	点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント		点検年月日	2014年12月22日		トンネル延長	L= 142 m		
	至	鬼北町日向谷	調査業者・調査技術者名			調査年月日			トンネルの分類	陸上		
起点	緯度	33° 22' 46"	変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体内工	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態
	経度	132° 51' 10"			漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所			
終点	緯度	33° 22' 45"			外力	Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ				
	経度	132° 51' 24"						Ⅳ				



- ※1 トンネル本体内工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

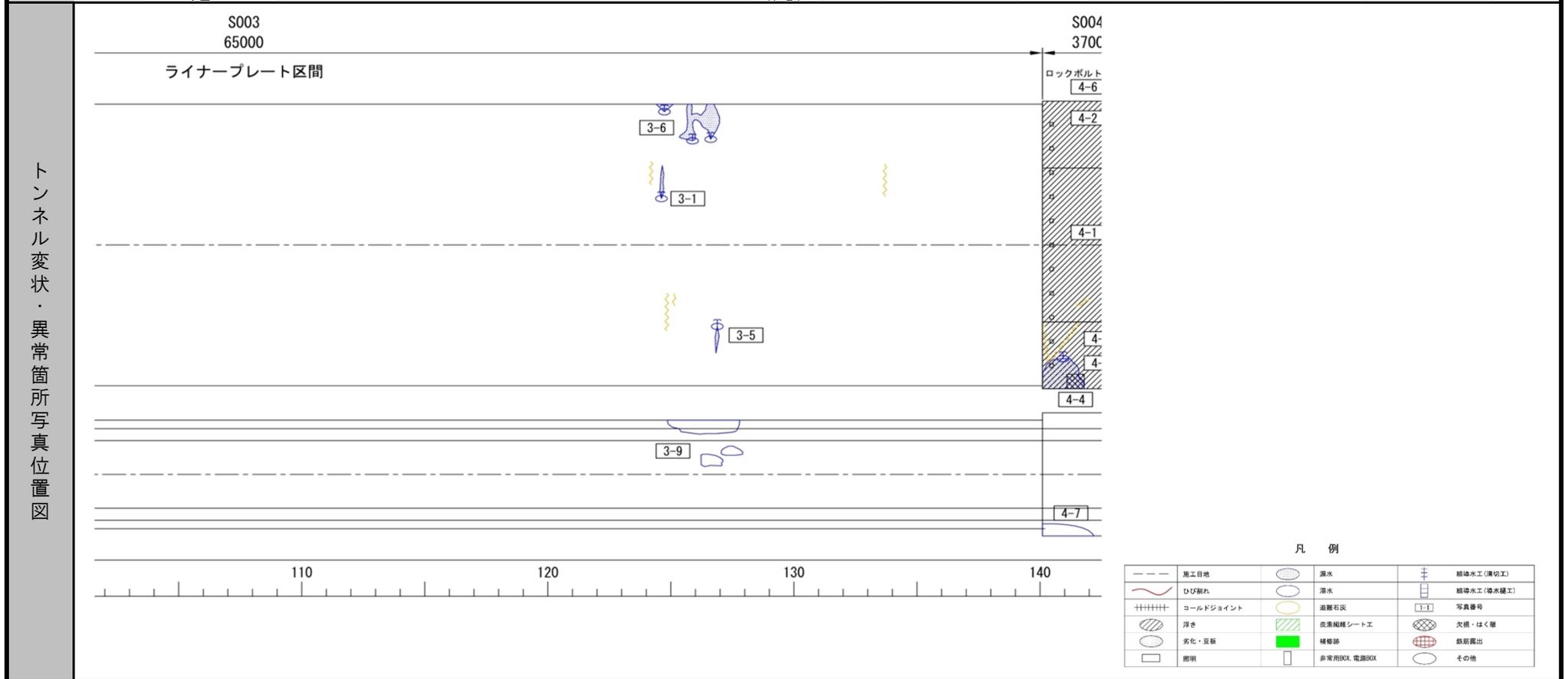
フリガナ 名称		タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線			管理者名	鬼北町			緊急輸送道路	なし	
												代替路の有無	あり	
所在地		自	鬼北町日向谷	点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント			点検年月日	2014年12月22日			トンネル延長	L= 142 m	
		至	鬼北町日向谷	調査業者・調査技術者名				調査年月日				トンネルの分類	陸上	
起点	緯度	35° 46' 22"	変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体内工	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	Ⅳ		トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態
	経度	132° 10' 51"			漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所	Ⅳ	10ヶ所			
終点	緯度	35° 45' 22"			外力	Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ		Ⅳ				
	経度	132° 24' 51"												



- ※1 トンネル本体内工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

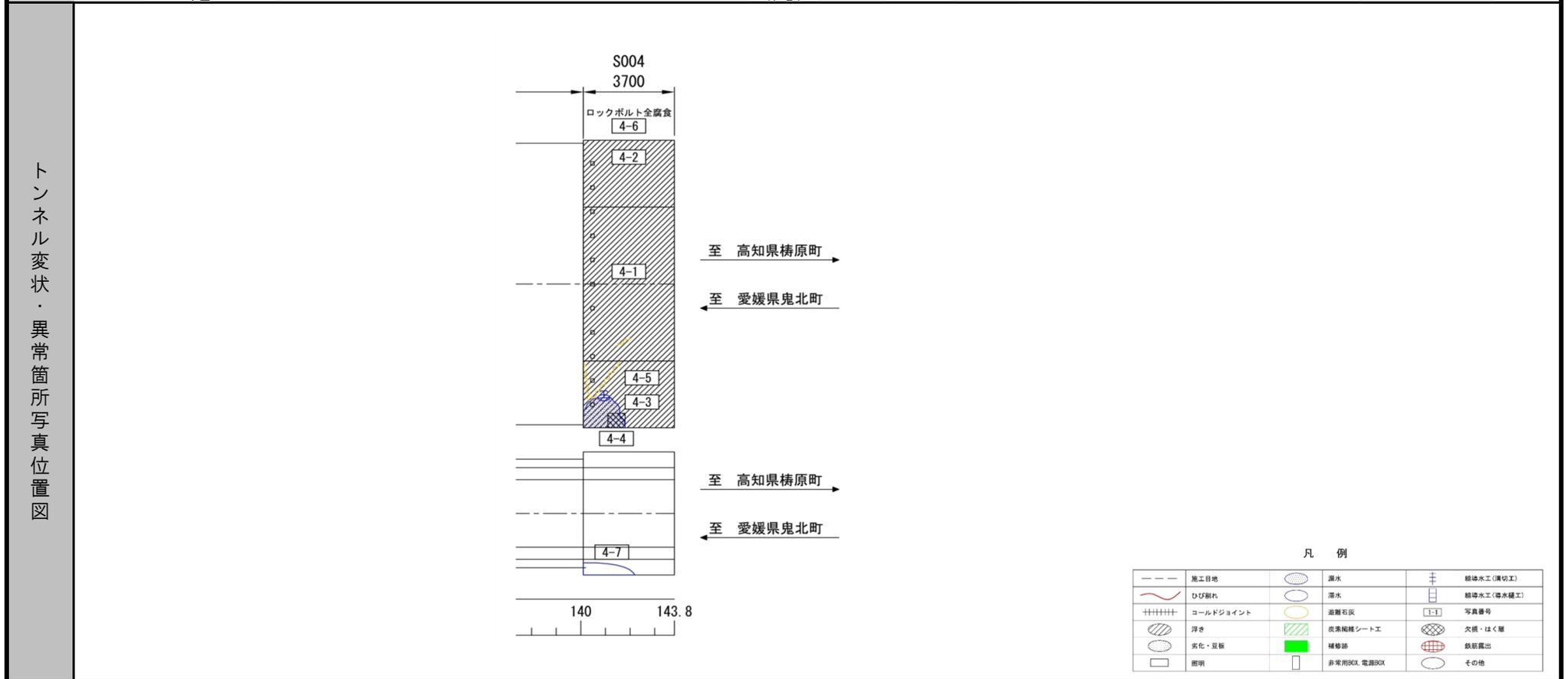
フリガナ 名称		タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線			管理者名	鬼北町		緊急輸送道路	なし	
											代替路の有無	あり	
所在地		自	鬼北町日向谷	点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント			点検年月日	2014年12月22日		トンネル延長	L= 142 m	
		至	鬼北町日向谷	調査業者・調査技術者名				調査年月日			トンネルの分類	陸上	
起点	緯度 経度	35° 46' 10" N 132° 10' 22" E	変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体内工	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	Ⅳ	トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態
終点	緯度 経度	35° 45' 24" N 132° 09' 24" E			漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所	Ⅳ			
					外力	Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ		Ⅳ			



- ※1 トンネル本体内工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検結果調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図

フリガナ 名称		タカトギズイドウ 高研隧道		路線名	町道 日向谷線			管理者名	鬼北町			緊急輸送道路	なし		
												代替路の有無	あり		
所在地		自	鬼北町日向谷	点検業者・点検者名	(株)富士建設コンサルタント			点検年月日	2014年12月22日			トンネル延長	L= 142 m		
		至	鬼北町日向谷	調査業者・調査技術者名				調査年月日				トンネルの分類	陸上		
起点	緯度	変状・異常 箇所数合計		トンネル 本体内	材質劣化	Ⅱ	17ヶ所	Ⅲ	107ヶ所	Ⅳ	トンネル毎 の健全性	IV	附属物の 取付状態		
	経度				漏水	Ⅱ	26ヶ所	Ⅲ	14ヶ所	Ⅳ					10ヶ所
終点	緯度				劣化・豆板	Ⅱ	1ヶ所 (PS)	Ⅲ		Ⅳ					
	経度				照明	Ⅱ		Ⅲ		Ⅳ					



- ※1 トンネル本体内の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。
- ※2 本体内の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。
- ※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。